

私が大切にしている合唱曲の一つに「決意～合唱組曲『未来への決意』より」があります。はじめてこの曲を聴いたとき、「なんて美しい音の重なりなのだろう」「この空気感にずっと浸っていたい」「やさしきで満ち溢れているようだ」そんな気持ちになりました。心が洗われると同時に、心がやわらかくなるように感じたこの曲を、当時受け持っていた3年生に歌ってほしいと強く思いました。また、音楽としてのすばらしきの源になっている、司馬遼太郎（しばりょうたろう）のエッセイ「二十一世紀に生きる君たちへ」をもとにつくられている詩（右）に大きな力も感じました。そのエッセイから、私たちが未来をどう生きていくか、平和な世界をつくる人としてどうあるべきかを学び、心が震えたことを覚えています。遠いと思っていた未来は、案外すぐ近くまで来ているかもしれません。未来は遠い誰かがつくるのではなく、自分自身がどうあるべきかでつくるもの。そう考えたとき、今この瞬間を大切に、やさしきと愛をもっともっと育てながら精いっぱい生きていくことが私たちの未来をつくることだと思います。



あなたの声に耳を澄まし  
あなたの心にほとばしる愛を知る  
歴史を愛し 自然を敬い  
他人に優しく 自分に厳しかったあなた  
先を歩いていったあなたの後ろ姿に  
人間としてあるべき生き方を学ぶ  
生き方を学ぶ

今 私たちは  
あなたの残したものを受け継いで  
未来への一歩を 踏み出す  
緑の地球にあまねく  
平和と幸せを届けるために

令和6年の元日に起こった能登半島地震。たくさんの方々が被害に遭われました。心よりお見舞いを申し上げます。学校再開の目途が立たないところは、安全な中学校で学習を進めることになり、親元を離れての生活が始まった中学生もたくさんいるそうです。コロナウイルス感染拡大のとき、「当たり前」がどれほど価値あるものかを知りました。ですが、そこで学んだことが、少しずつ過去のこととなり、今ここにいることへの感謝の気持ちが薄れてきているのかもしれませんが、今一度振り返り、一日一日大切に精いっぱい心をこめて生きることこそが、被害に遭われた方々へのエールであり、すばらしい未来をつくることにつながるのだと思います。ぜひ、この「決意」を聴いてほしいです。そして訴えていることを感じてほしいです。

### もっとすばらしい「私たちの学校」にするために！～生徒会リーダー研修～



12月25日(月)26日(火)の2日間、生徒会リーダー研修を行いました。令和5年度第37期生徒会は「打破∞深い繋がり～気づく力と支え合う力～」のスローガンのもと、自分たちの課題(壁)を太宰府東中のみんなで乗り越えようと全力で頑張りました。その頑張りを引き継ぎ、もっとすばらしい学校にするため「今の自分たちの課題は何か」「どうすればもっとよくなっていくのか」などについて、たくさん時間をかけて話し合いました。そして、第38期の生徒会の目指す姿を決めることができていました。目指す姿を実現させるため、各専門委員会でのような取組を行っていくかなど具体的な方策を検討し、3

月に行われる生徒総会に向けての準備が始まっています。みんなの心が一つになり、みんなで「私たちの学校」づくりをしている光景が見えてくるようで、今からわくわくしています。

### 未来は自分でつくるもの！「なりたい自分」にまっしぐら！



先日福岡地区私立高校専願入試が終わりました。すでに入試を終え、自分の進路をつかみ取ることができた3年生がいますが、今日から公立高校の特色化選抜、福岡地区私立高校前期入試、公立高校推薦入試と受験シーズンはまだまだ続きます。進路実現に向けて、学校内のビクトリーロードで自主学習するなど惜しみない努力を続けている3年生もいます。健康には十分に気を付け、最後の最後までもうひと踏ん張り。また、1、2年生は、2月2日(金)に学力診断テストが実施されます。きっと一人一人目標があるはず。その目標に向かって自己ベストを尽くすこと。そのことが「なりたい自分」につながるはず。学校ではテスト対策として学年の廊下に対策プリントが用意されたり、過去問に挑戦する時間を設定したりするなどの取組を行っています。3年生の入試や1、2年生の学力診断テストに向け「もう一度。さらにもう一度。よし、これで大丈夫だ」と自信をもって言えるまで繰り返しやってみましょう。「わかったつもり」では、本番で力を発揮できないことがあります。「わかった」後に「できた」という実感をもつまでが肝心だと思います。太宰府東中の生徒みんなが「なりたい自分」に向かってぐんぐん進んでいる真っ最中です。

最後の最後までもうひと踏ん張り。また、1、2年生は、2月2日(金)に学力診断テストが実施されます。きっと一人一人目標があるはずです。その目標に向かって自己ベストを尽くすこと。そのことが「なりたい自分」につながるはずです。学校ではテスト対策として学年の廊下に対策プリントが用意されたり、過去問に挑戦する時間を設定したりするなどの取組を行っています。3年生の入試や1、2年生の学力診断テストに向け「もう一度。さらにもう一度。よし、これで大丈夫だ」と自信をもって言えるまで繰り返しやってみましょう。「わかったつもり」では、本番で力を発揮できないことがあります。「わかった」後に「できた」という実感をもつまでが肝心だと思います。太宰府東中の生徒みんなが「なりたい自分」に向かってぐんぐん進んでいる真っ最中です。